

大河原 ロータリークラブ会報

2021~2022年度
国際ロータリーのテーマ奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために
**SERVE TO
CHANGE LIVES**会長：奥林 潔 副会長：岡崎 隆 広報・IOC 委員長：佐藤 克美
幹事：本木 拓也 副幹事：高橋 大志 副委員長：山家 正信
委員：鈴木 孝典2021~2022年度IR会長 シェカール・メータ
国際ロータリー第2520地区 鈴木 俊一
2021~2022年度ガバナー

例会日：毎週木曜日 12時30分 例会場：和洋亭ぶざん 柴田郡大河原町字新南 25-18 TEL 0224-51-1113

2021年11月18日(木) 第2591回 文書例会

会長あいさつ

会長 奥林 潔



本日は所用のため欠席し、ペーパーでご挨拶します。

先日、パスト会長会を久々の夜間に開催しました。会長ノミニーの選出とガバナー補佐の推薦などが議題でした。さすが長老の集まりですね。皆さんがそれぞれ活発に意見を出されたのには感心しました。そして、返す刀で、「コロナが治まったのに、いつまで文書例会をやっているの!」「村田や柴田はいつもの通り例会をやっている。夜間例会をやりたい!」などと会長に突きつけます。

確かに、当クラブでは、新型コロナ対策として、独自の例会の持ち方をしています。これは、当クラブの会員仲間が乗用車で行動を共にしただけで、みんな新型コロナに罹患してしまったことからの対策です。まさかそのような場で新型コロナに罹るとは誰もが思えませんでした。新型コロナに罹患して重症化しひどい

目に遭ったのに、その個人情報や街中に流布され、あの人が新型コロナに罹ったので近寄らない方が良いという世間のバッシングを受けて肩身の狭い状況に追い込まれたのです。当クラブの人間関係にも亀裂を生じさせました。村田や柴田とは全く違ったクラブ事情なのです。新型コロナに罹った人達の意見にも耳を傾けて下さい。

新型コロナの陽性者が出なくなったのを、台風一過と同じに考えるのは誤りです。他の国での新型コロナの蔓延を見ると、警戒を緩めるべきではないでしょう。

新型コロナウイルスは飛沫感染です。飲食時が一番危険なのです。昼の例会の様子をみますと、持ち帰り弁当を会場で食べている人が少なくありません。コロナ騒動が沈静化している現時点ではこの方法でも大丈夫でしょう。人数が大きく膨れ上がらない限り、昼食を伴う例会も可能と思います。皆さんがコロナ対策の行動を取る限りのことです。パスト会長会を夜間にやってみたところ、自席から動かなかったり、食べ物を口に運び終えたら、すぐマスクを着用する人もいました。しかし、テーブルからはパーテーションを外されており、人と人の距離は短く、その間を酒をついで回る人がいます。その様子を見ると、変異型ウィルスが飛び回ることも十分想定されました。これから寒くなると、換気はますます不十分になります。

なお、私は、会議を終えたらすぐ帰る予定でしたが、久々の顔合わせなので、つい自転車を仙台まで持ち帰って電車を出直し、生ビールや酒をおいしく飲み、電車の中で寝てしまいました。考えて見ますと、私が、新型コロナを仙台から持ち込むかも知れず、皆さんに危ない橋を渡らせるわけにはいかないと思った次第です。

会の持ち方を会長だけに決めさせるのは良くありません。ロータリークラブは、地域のリーダーたちの集まりであり、地域の模範を示すべきだからです。恒例のクリスマス会の開催の要否を含め、皆様の英知の結集をお願いします。私としては、今当クラブで、新型コロナ対策について最も精通しているのは岡崎副会長であり、岡崎副会長は、町議会でリーダーシップを発揮していますので、当面、岡崎副会長の意向を尊重したいと考えます。本日の会長代理も岡崎副会長にお願いしてあります。

岡崎副会長! よろしくお願ひします。